

# 令和6年度 神町小学校熱中症対応マニュアル②の2

## ＜暑さ指数(WBGT)を用いた学校教育活動実施における判断基準＞ (保護者・児童用)

<p><b>熱中症特別警戒アラート</b>(県内において、<b>全ての</b>暑さ指数情報提供地点における、翌日の日最高暑さ指数(WBGT)が<b>35℃</b>(予測値)に達する場合等に発表)が発表された時点で<b>臨時休校を検討する</b>。</p>		
<p><b>熱中症警戒アラート</b>(県内において、<b>いずれかの</b>暑さ指数情報提供地点における、翌日・当日の日最高暑さ指数(WBGT)が<b>33℃</b>(予測値)に達する場合に発表)が発表された時点で<b>教育課程変更を検討する</b>。</p>		
暑さ指数(WBGT)	熱中症予防運動指針 (公益財団法人日本スポーツ協会)	神町小学校における 熱中症対応指針
31℃ 以上	<p><b>運動は原則中止</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別の場合以外は運動を中止する。</li> <li>・特に子どもの場合には中止すべき</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育を中止する</li> <li>・影響のある各種行事を中止または延期にする。</li> <li>・のびのびタイム、昼休みの外遊びを行わない。</li> <li>・下校時刻の変更、保護者引き渡しを検討する。</li> </ul>
28～ 31℃	<p><b>厳重警戒(激しい運動は中止)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熱中症の危険性が高いため、激しい運動や持久走など、体温が上昇しやすい運動は避ける。10～20分おきに休憩を取り水分・塩分の補給を行う。暑さに弱い人は、運動を軽減または中止。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育、各種行事の内容変更・延期・中止を検討する。</li> <li>・下校対応※を検討する。</li> <li>・状況によって、のびのびタイム、昼休みの外遊び中止を検討する。</li> <li>・実施する場合は、10分程度で。</li> </ul>
25～ 28℃	<p><b>警戒(積極的に休憩)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熱中症の危険性が増すので、積極的に休憩を取り適宜、水分・塩分を補給する。激しい運動では、30分おきくらいに休憩を取る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育は、帽子着用、水筒常備のもと、30分以内で実施可能。</li> <li>・のびのびタイム、昼休みの外遊びは、原則10分程度で行う。</li> </ul>
21～ 25℃	<p><b>注意(積極的に水分補給)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意するとともに、運動の合間に積極的に水分・塩分を補給する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こまめな給水、休憩を行いながら、体育、外の活動が実施可能。</li> </ul>
21℃ 以下	<p><b>ほぼ安全(適宜水分補給)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通常は熱中症の危険は小さいが、適宜水分・塩分の補給は必要である。市民マラソンなどでは、この条件でも熱中症が発生するので注意。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常活動が可能。</li> </ul>

※下校対応については、職員による下校指導を基本とし、熱中症予防品(日傘、市販のもの)の使用も推奨します。